

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

最終報告

日付

2017. 12. 11

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

- ICTカンファレンス
協議の成果
～ICT×家族～

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

ICTと家族の上手な付き合い方 について



高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

私たちグループが話し合ったこと

1. 熟議の共通の理解について
2. 家族間で起こるICTトラブル
3. 家族同士でのICTのより良い活用

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

1

議論の前提（共通の理解）

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

私達の心豊かな生活と はどういうこと？

⇒人によって心豊かな生活
についての認識が違う

つまり様々なライフ
スタイル(価値観)が
あるということ！！



高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

2

家族間での ICTトラブル

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

明日は家族で東京に旅行
するぞー！(よし！伝
わってるぞ！！)

わかったよ！！
(嫌だな～、行きたくない)

単なる言葉の
やり取り×



高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

明日は家族で東京に旅行
するぞー！(よし！伝
わってるぞ！！)

わかったよ！！
(やった～、楽しみだ！)

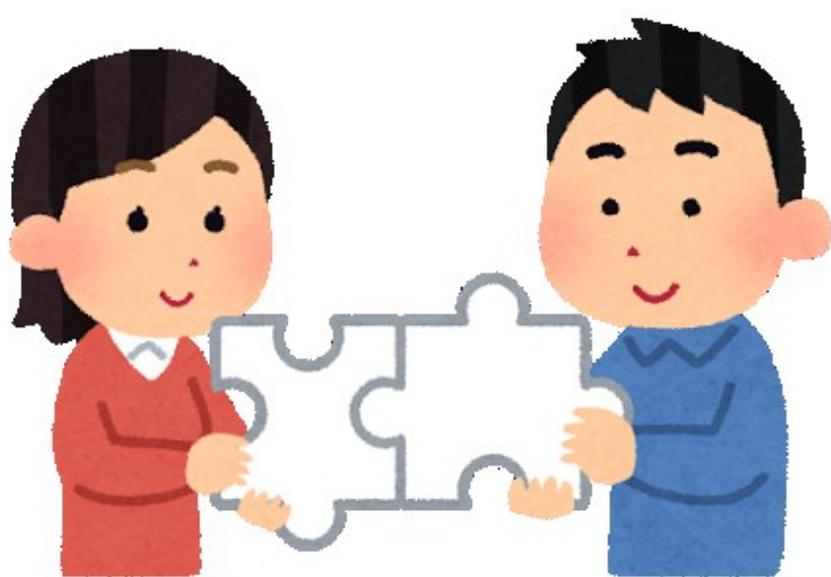


思いの共有◎



高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

お互いの意見が通じ合うということが
豊かな生活に繋がっていく
ということ。



高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

家族間でも 様々な欲求からSNSを求める！

喜びを分かち合いたい...

必要な情報が知りたい...

ストレスを発散したい...

他人に自分を認めてほしい...

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

世代による認識の違い

親＝スマホ＝遊び道具と見ている

子＝スマホ＝勉強に必要な教材



高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

スマホは手軽！！ だからこそ過干渉になってしまう



「今、どこにいる？」

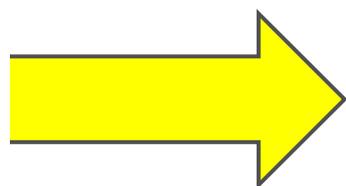
「お昼ご飯何食べたの？」

「何時に帰ってくるの？」

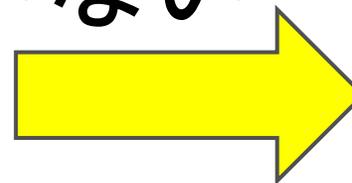
高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

これが家族間での 恐ろしい思い違いのスパイラル

1連絡する



2思い違いで
伝わっていない



3イライラして
もう一度送る
→1へ戻る。

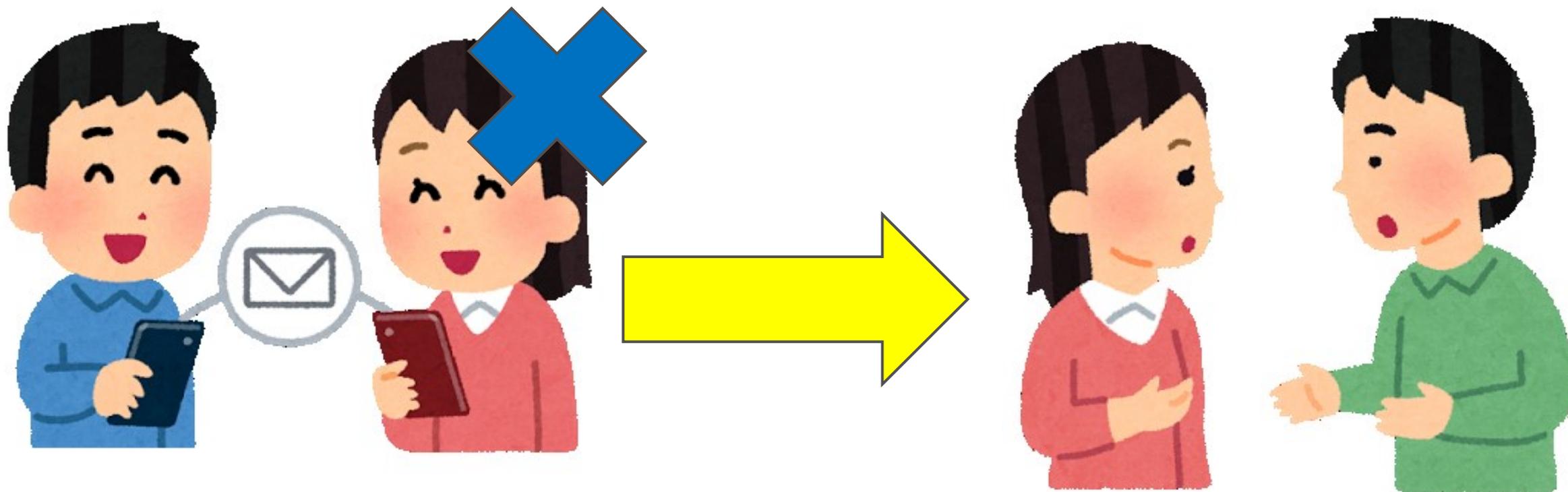
高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

3

家族同士でのICT
のより良い活用

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

家族間のコミュニケーション まず、面と向かって言葉や表情で！



高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

SNS＝補助的な道具である

SNSを利活用することで心豊かな生活に繋がる

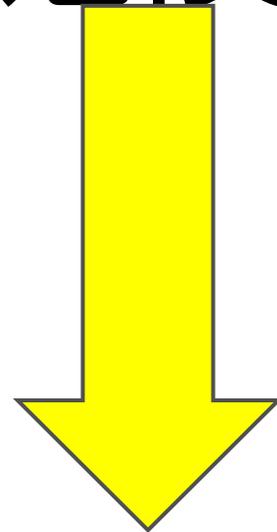
高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

私たちグループの結論 スマホは“道具”として適切に利活用

SNSを利活用することで心豊かな生活に繋がる

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

スマホやSNS危険なもの＝排除



道具として適切に利活用

高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

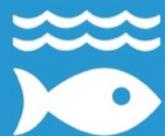
心豊かな生活



I C T × 学校 = 心豊かな生活

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

<p>1 貧困をなくそう</p> 	<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> 	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p> 	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>14 海の豊かさを守ろう</p> 	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 	<p>16 平和と公正をすべての人に</p> 	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> 	<p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p> <p>2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です</p>

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



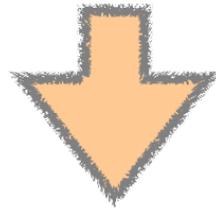
私が伝えたいこと

1. 共通理解
2. 生徒とICT
3. リアルとICT
4. 私達ができること



高校生の意見交換で
共通理解できたこと

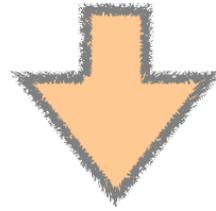
心豊かな生活



各自価値観が違う

→ 豊かな生活も個々に違う

学校



高校生にとって…

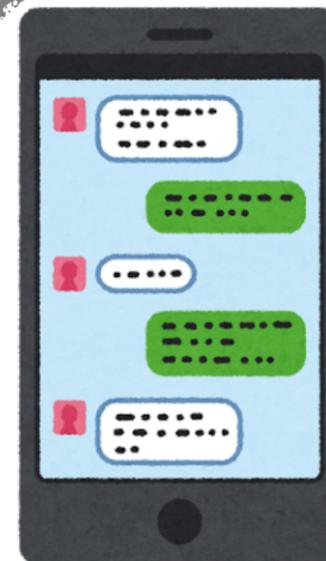
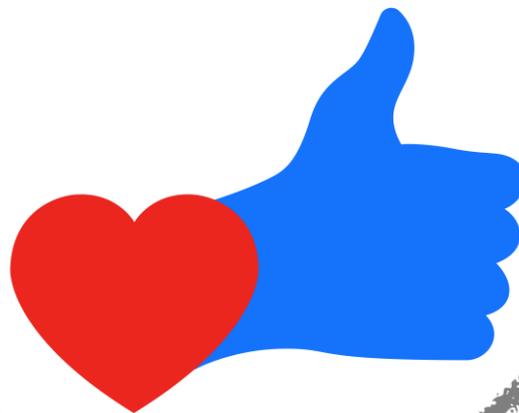
ICT=バーチャル

学校=リアルな繋がり

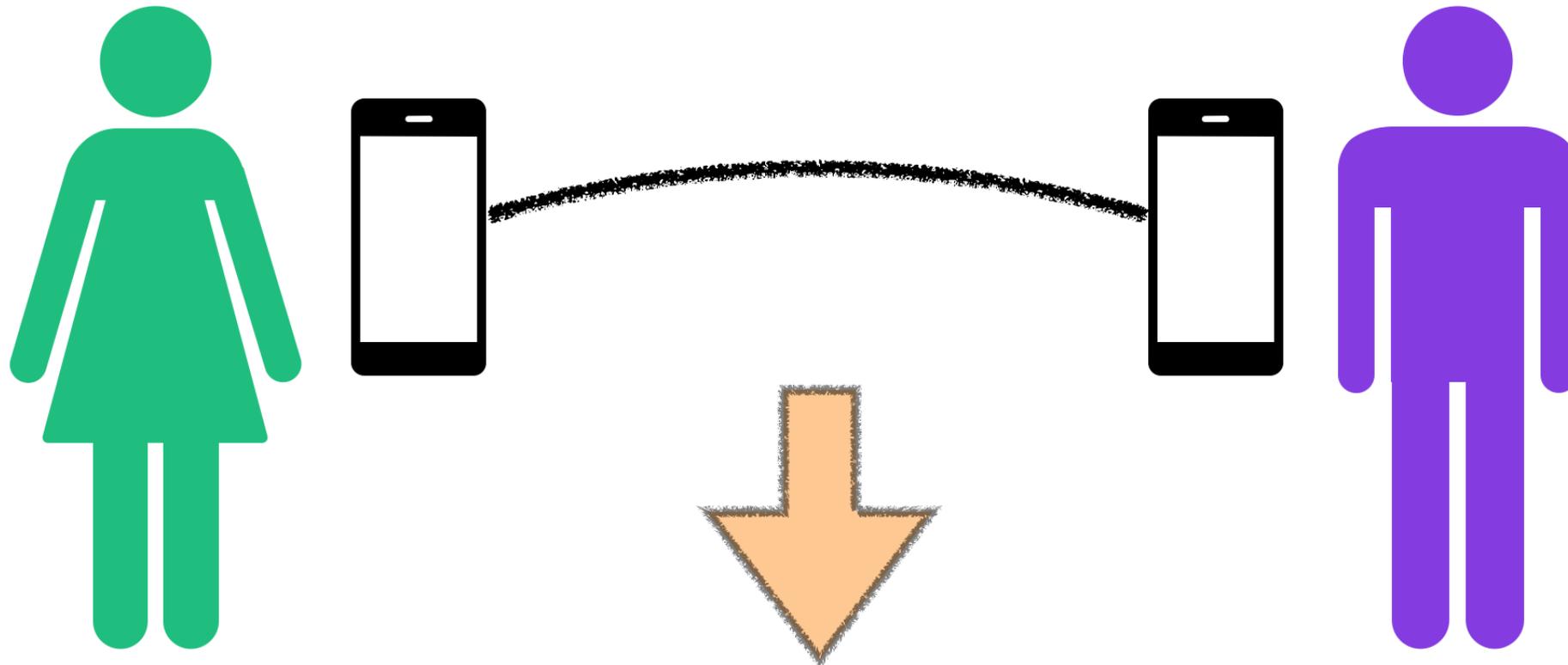


生徒とICT

一方的

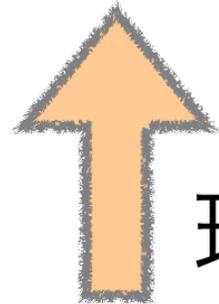


相互的



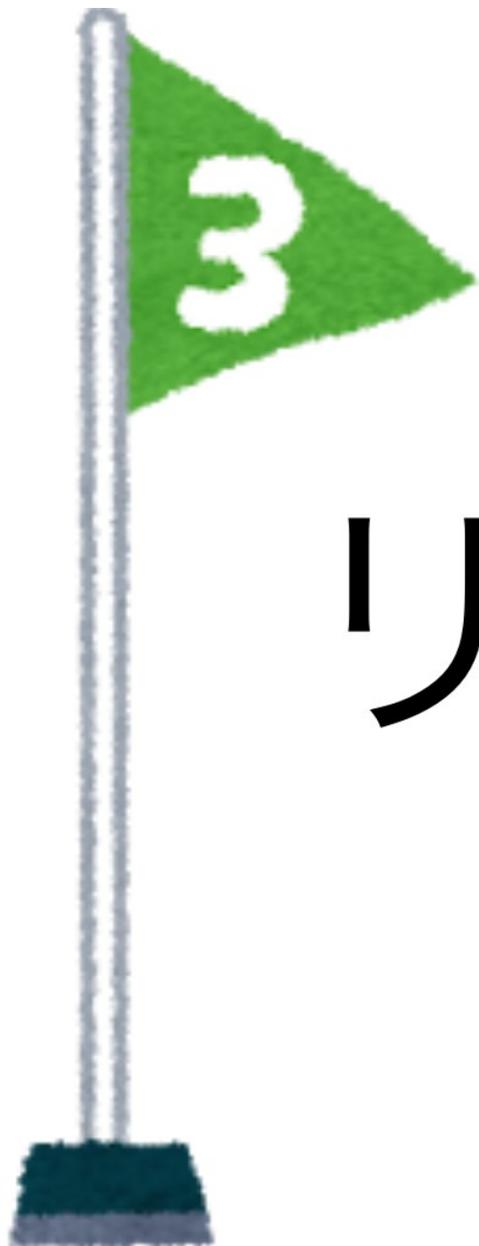
心豊か

心豊かさを求めて、 SNS



理由

人の趣味嗜好に
興味があるから



リアルとICT

ICT×学校 = 心豊かな生活



私達ができること

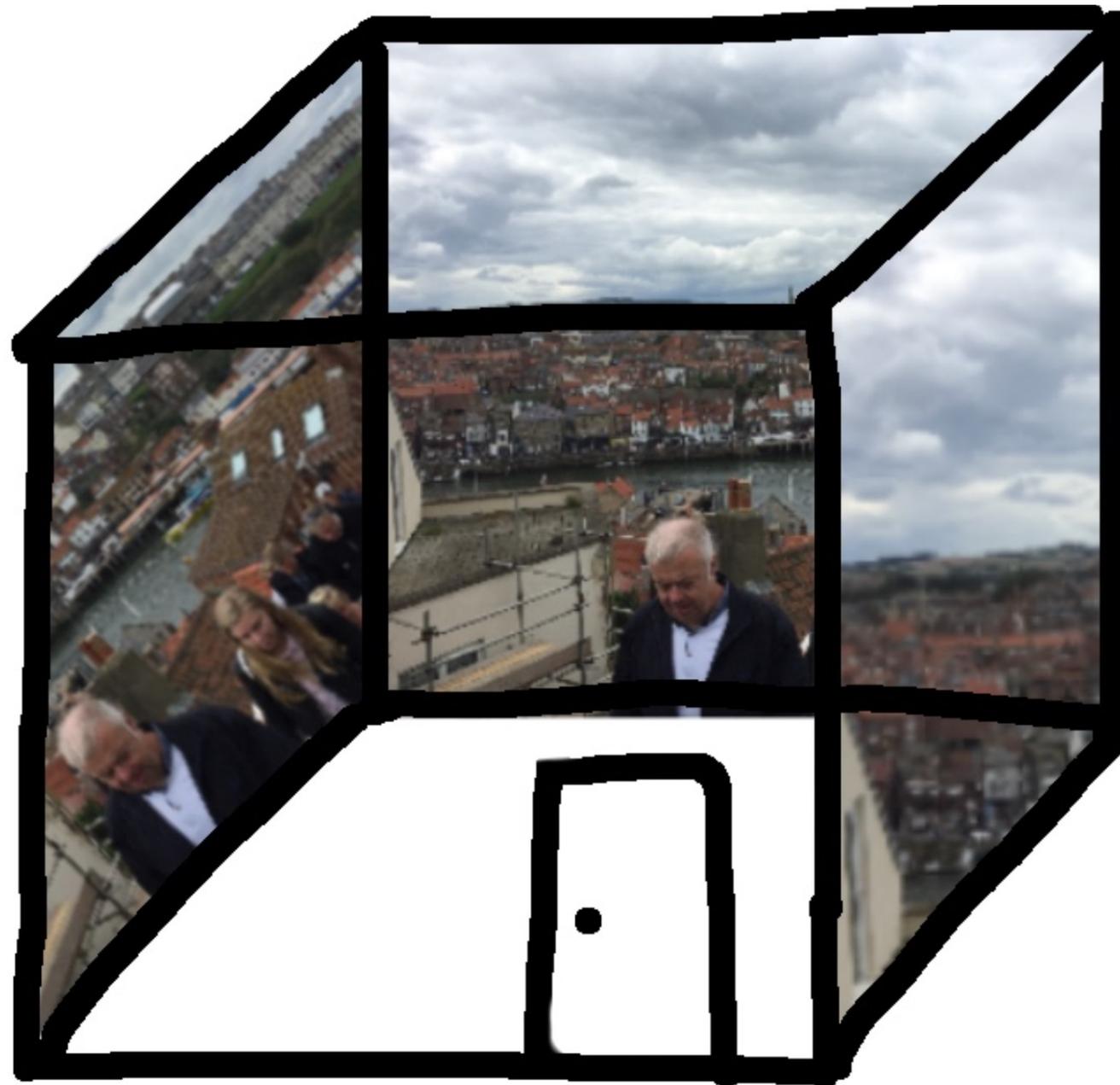
日本人の経験/知恵



ICTについて

世界どこでも部屋





世界どこでも部屋

交流内容

お祭り

スポーツ

踊り

料理

伝統的な遊び

ICTで心豊かな
イベントを

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



高校生が考える心豊かな生活 ～ ICT×(家族・学校・地域)～

心豊かな生活とは ～ICT×地域～

IT ⇒ ICT

コミュニケーション

Face to Face

災害時×ICT

2 総務省における対応 ICTの耐災害性の強化

(1) 通信における耐災害性の強化

ア 大規模災害等緊急事態における通信確保

東日本大震災の発生により、国民生活や産業経済活動に必要な基盤として、広範囲にわたり輻そうや通信途絶等の状態が生じたが、その発生状況は

(1) 被災地域の情報通信基盤の復旧・復興支援

総務省では、平成23年度第一次及び第三次補正予算並びに平成24年度盤の復旧事業を実施する地方公共団体に対し、アンテナ施設、ヘッドエンド装置、無線アクセス装置、衛星地球局等の施設及びこれに付帯する施設（伝対象とした情報通信基盤災害復旧事業費補助金により支援を行い、被災地域

災害時×ICT

復興支援

が平成 24 年度予算において、東日本大震災で被災した地方公共団
ICT を活用して効率的・効果的に解決する取組に対して補助を行
を行っているところである（[図表 3-4-3-1](#)）。平成 23 年度第三次
盤構築事業」、「ICT 地域のきずな再生・強化事業」、「被災地就労
地域ブロードバンド基盤整備事業」、「スマートグリッド通信インタ
ム構築事業」、「自治体クラウド導入事業」の 7 つの事業を対象に、

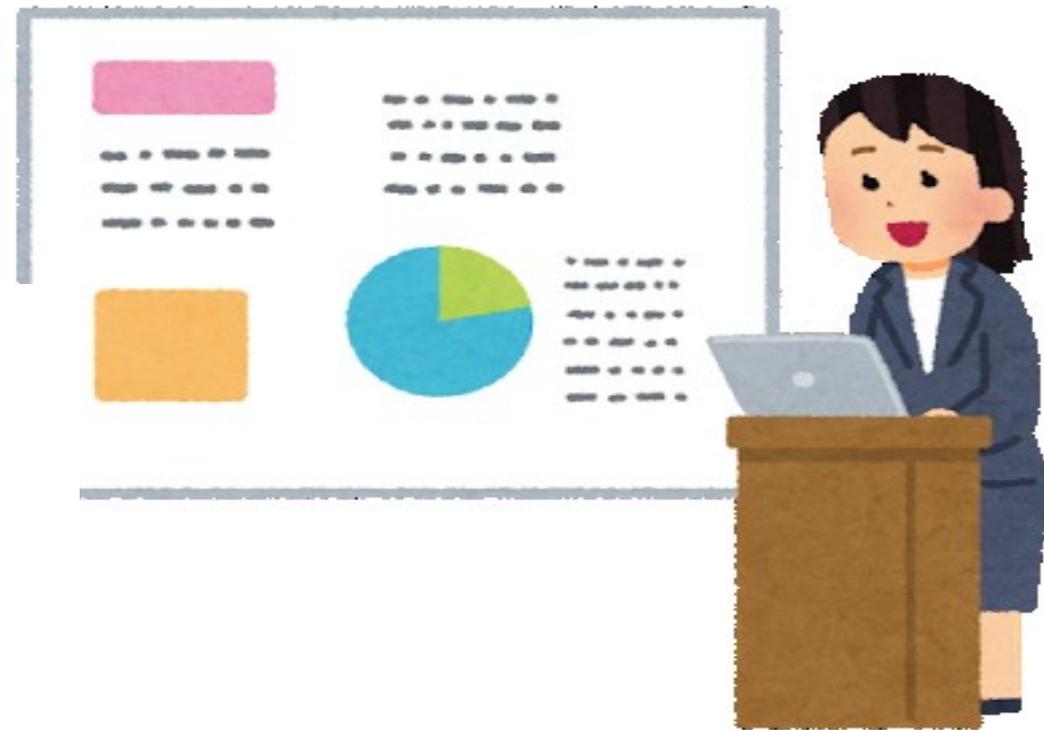
「きずな」

災害時×ICT

復興支援

が平成 24 年度予算において、東日本大震災で被災した地方公共団
ICT を活用して効率的・効果的に解決する取組に対して補助を行
を行っているところである（[図表 3-4-3-1](#)）。平成 23 年度第三次
盤構築事業」、「ICT 地域のきずな再生・強化事業」、「被災地就労
地域ブロードバンド基盤整備事業」、「スマートグリッド通信インタ
ム構築事業」、「自治体クラウド導入事業」の 7 つの事業を対象に、

Face to Face



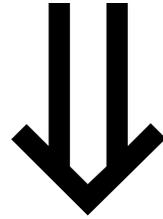


ICTの発展

→ **豊かな生活**

≠ **心豊かな生活**

ICT で生活を豊かにする



ICTを**活用**し 自分たちで**考え**
生活を豊かにしていこうとする

心豊かな生活